

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	632 墓地等経営許可事業					
予算科目	01-040107-15	自然環境・有害鳥獣対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課
市長公約					係名	環境管理係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律 つくば市墓地等の経営の許可等に関する条例				SDGs	

事業の概要

対象	宗教法人、許可墓地の経営者・管理者
目的	墓地等の経営許可及び墓地管理者等の変更届受理の事務を行う。墓地の適正な管理を行う。
概要 (取組内容)	霊園墓地、寺院墓地、共同墓地等の新規・拡張・廃止の許可を行う。 墓地経営者・管理者変更届等の受理を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	59	56	15	7	7	
	決算額	(千円)	35	12	7	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	35	12	7	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	1,360	2,050	2,050	2,050	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	墓地等の新規・拡張・廃止の許可件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	墓地経営者及び管理者変更届出受理件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	14.0	17.0	17.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	遅滞なく許可と変更届受理の事務を行った。	
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	634 高度処理型合併浄化槽補助事業					
予算科目	01-040107-16 合併浄化槽設置に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	循環型社会形成交付金			事業期間	毎年度	
根拠法令等	浄化槽法			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	市内在住で下水道認可区域外及び専用住宅・併用住宅
目的	一般家庭に対する高度処理型合併処理浄化槽の普及促進を図り、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。
概要 (取組内容)	高度処理型合併処理浄化槽の設置費の補助を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	62,689	62,689	57,585	57,435	57,435	
	決算額	(千円)	50,748	42,414	52,254	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18,956	15,036	15,499	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	31,792	27,378	36,755	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,882	5,760	6,075	5,392	5,392	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.80	0.80	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	130.00	250.00	250.00	250.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	補助金交付基数 (基)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	83.0	78.0	99.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	浄化槽補助金制度のパンフレット配置により、単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進を図った。	
成果	補助事業により、高度処理型合併浄化槽の普及を進めることができ、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止が図られた。	
課題	業務	単独浄化槽から合併処理浄化槽に転換することで、河川への汚れを軽減できることから、更なる転換の促進を図る必要がある。
	組織、予算等	国、県からの安定的補助金の確保
改善目標	区会回覧等を活用し、合併処理浄化槽への転換促進を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	635 水質保全事業					
予算科目	01-040107-17 水質保全に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	霞ヶ浦流域・牛久沼流域の河川
目的	霞ヶ浦及び牛久沼に流入する河川等の水質汚濁の防止及び河川環境の保全を図ることを目的とする。
概要 (取組内容)	つくば市水質監視員による月2回以上の河川等の巡視活動を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	2,471	2,637	2,860	2,814	2,814	
	決算額	(千円)	2,314	2,382	1,953	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,003	2,262	1,953	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	311	120	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,491	2,784	2,148	2,148	2,148	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.40	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	26.00	40.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	水質監視活動回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	288.0	288.0	360.0	360.0	360.0	360.0
	実績	496.0	501.0	409.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	水質監視員による河川巡回の延べ回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	水質監視員の高齢化に伴い、巡視員の人数の減少が課題であるが、新型コロナウイルス感染拡大の観点によりイベントの開催がなく、募集を行うことができなかった。つくば市水質浄化対策推進協議会の会長からの声かけにより、1名の補充ができた。	
成果	水質監視員による月1回以上の河川巡回報告(455回)、定期的な水質検査により、河川状況を監視し、ごみの発見等の異常があった際に適切な対応を行うことにより、河川の水質保全に努めた。また、つくば市水質浄化対策推進協議会と連携し、11月に谷田川にてごみ拾いを行うことで、河川環境の向上に努めた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	前年度に引き続き、高齢化に伴う水質監視員の減少が課題である。
改善目標	広報つくばでの募集等により、水質監視員数が25名となるように、人員確保に努める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	636 生活排水路浄化施設の維持管理事業						
予算科目	01-040107-18	水質浄化施設の維持管理に要する経費				担当部課	生活環境部環境保全課
市長公約						係名	環境保全係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画	特になし					事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	佐・上菅間地区
目的	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。
概要 (取組内容)	浄化施設の年間維持管理を行うことにより、施設の機能を十分に発揮させる。 沈砂・土砂・浮遊物質の除去 スクリーン・ポンプ類の点検(毎月)

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	8,056	7,926	9,627	7,693	7,693	
	決算額	(千円)	7,700	7,119	7,902	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,700	7,119	7,902	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	1,360	2,734	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.40	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	仕出地区浄化施設の解体工事を実施した。 各施設の老朽化による修繕を実施した。	
成果	生活排水の水質汚濁物質を除去し、河川の汚濁防止に努めた。 施設の維持管理を通して、地域の水質浄化意識を高めた。 仕出地区の生活排水浄化施設については、全戸で合併浄化槽に転換が完了したことから、施設を解体し、土地を地権者に返還した。	
課題	業務	佐・上菅間地区浄化施設の老朽化
	組織、予算等	修繕予算の確保
改善目標	今後、下水道の普及に伴い、佐・上菅間地区浄化施設を解体するにあたり、下水道課と連携し地元との説明会を行う必要があるため、下水道工事の進捗を確認していく。 各施設の延命を図るため、数年間の修繕計画を作成する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	637 簡易水道・小規模水道事業					
予算科目	01-040107-19 簡易水道事務に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	水道法			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	つくば市共同給水組合連絡協議会加盟の給水組合
目的	非公営水道が適正に維持管理され、継続的に安心して安全な水の提供がなされるように支援を行うこと。
概要 (取組内容)	<p>指導・助言及び補助等の支援を行う。</p> <p>水質検査：上水道未整備地区1/4、上水道整備済地区1/10 上水道未整備地区のみ補助 塩素消毒液：1本（20リットル）あたり900円。1組合の上限100本 施設の修繕費：修繕費、本体価格の1/2。上限5万円 水中ポンプ：本体購入費の1/10。上限7.5万円 井戸掘削：井戸の掘削1mにつき1千円。上限10万円</p>

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	8,703	8,840	7,630	7,604	7,604	
	決算額	(千円)	6,963	5,952	6,172	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,963	5,952	6,172	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,035	1,441	1,489	2,172	2,172	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.20	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	33.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	補助申請件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	242.0	242.0	242.0	242.0	242.0	242.0
	実績	229.0	215.0	214.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	運営補助等を行いながら、適正な施設運営を図ることで、地域への安心安全な給水の一助となることができた。
成果	各給水組合に維持管理に関する補助金を交付することにより、円滑な水道事業の運営を図ることができた。水質検査結果から、基準値超過した各組合に対し、管理指導を実施し改善に努めた。今後も、施設の維持管理や水質管理の知識の向上を目指し、指導を継続していく。
課題	業務 老朽化により給水等に支障がきたしている組合があるため、保健所等と協力しながら、適正な施設運営等指導を行う。 上水道が整備されている地区の上水道への転換を推進する。
	組織、予算等 特になし。
改善目標	施設運営補助等の活用を促しながら、適正な施設運営指導を行う。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	639 空き地等の適正管理啓発・指導事業					
予算科目	01-040107-20 除草事業に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市空き地除草条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市内雑草繁茂地の空き地所有者
目的	空き地及びその周辺地域の環境を保全し、市民の安全及び健康の維持に寄与することを目的とする。
概要 (取組内容)	雑草の繁茂した空き地の適正管理について指導、助言を行う。 所有者等が自ら所有する土地について適正な管理ができない場合、所有者の申し出により業者を斡旋し、雑草除去を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	1,578	1,645	1,507	1,574	1,574	
	決算額	(千円)	1,451	1,457	1,310	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,451	1,457	1,310	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,180	8,259	7,272	6,589	6,589	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.20	1.00	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	161.00	40.00	180.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	雑草繁茂地改善率 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
実績	86.0	67.0	71.6	0.0	0.0	0.0
指標の概要	苦情件数に対する除草実施件数の割合					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	所有者不明土地の対応について、今年度も引き続き住民票や戸籍を調査したことで、所有者が判明し解決できた。	
成果	空き地の所有者に適正管理通知を改善されるまで出し続けたことにより、雑草繁茂改善率は71.6%となった。	
課題	業務	長年改善されない土地の所有者への交渉 改善率向上のため、2回刈の推奨促進
	組織、予算等	特になし
改善目標	調査しても所有者が不明な土地については、登記上の住所が更新され所有者が判明するケースがあるため今後も粘り強く調査を続ける。また、長年空き地の除草をしていただけない所有者については直接訪問などを行いながら、丁寧に趣旨を説明し、除草を促していくことで、改善率の向上を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	640 環境美化推進事業					
予算科目	01-040107-21 環境美化推進に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン	IV-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市きれいなまちづくり行動計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	11住み続けられるまちづくりを

事業の概要

対象	市民、事業者、市内で環境美化活動をする者
目的	快適な市民生活の確保に寄与する。
概要 (取組内容)	環境美化活動（ごみ拾い等）を行う個人・団体に対し、清掃用具（ごみ袋・軍手・火ばさみ）の支給、傷害保険の加入等の支援を行うことで、自発的な環境美化活動を推進する。 市と事業者が計画する環境美化活動へ市民が参加することで、環境美化意識の啓発を図る。 以上のような市・市民・事業の連携した環境美化活動により、快適な市民生活の確保を目指す。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,509	2,052	2,052	2,052	
	決算額	(千円)	7,124	2,806	1,688	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,124	2,806	1,688	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	5,338	5,028	4,344	4,344	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.70	0.70	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	235.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	つくば市きれいなまちづくりアンケート実施（7月）
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	ボランティア活動者数 (人)					成果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	14,000.0	10,000.0	10,250.0	10,500.0	10,750.0	11,000.0
	実績	9,799.0	4,455.0	9,848.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 美化活動事前連絡票により申請された環境美化ボランティア、職員環境美化ボランティアの活動参加延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ボランティア活動者数増加のため、募集チラシを作成し区会回覧を行い、個人での活動者数が増加した。	
成果	環境美化ボランティア活動参加延べ人数について、昨年度の倍以上の実績(9,848人)となった。きれいなまちづくり実行委員会の企画会議を毎月1回開催。会員団体によるごみ拾いを年5回実施した。環境美化ボランティア募集のチラシを新たに作成し、地区回覧、工業団地への周知、ホームページにより、ボランティア人数の増加を図った。	
課題	業務	環境美化ボランティア活動人数の増加を図るため、既存の申請方法や周知方法を見直し、新たな方法を検討する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	環境美化支援申請の効率化・簡易化を図るため、電子申請を検討する。また、ホームページやSNS等で広く周知し、活動者数の増加を目指す。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	641 上水道整備補助事業					
予算科目	01-040107-22 水道事業に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	環境保全係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

事業の概要

対象	水道総務課
目的	旧筑南水道企業団が施行した水道整備事業で、当時借り入れた企業債借入れ分相当額を一般会計から補助する。
概要 (取組内容)	旧筑南水道企業団が施行した水道整備事業で、当時借り入れた企業債借入れ分相当額分を一般会計から補助する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	403,869	384,000	495,065	450,644	336,300	
	決算額	(千円)	403,868	381,700	461,227	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	403,868	0	7,107	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	381,700	454,100	0	0
		その他	(千円)	0	0	20	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	1,360	2,050	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.30	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	<p>上下水道事業の健全な財政運営に寄与できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合前水道に係る統合前の簡易水道の建設改良に関する出資金、補助金…996,476円 ・水道未整備地域の新規整備事業及び北部地域の低水圧対策事業に係る幹線整備及び面整備に要する経費出資金…433,327,598円 	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	642 公害対策推進事業					
予算科目	01-040108-11 公害対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	公害対策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	騒音規制法、振動規制法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、大気汚染防止法、悪臭防止法等			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	
					11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	事業場、市民					
目的	市民の健康被害防止及び生活環境の保全を図る。					
概要 (取組内容)	<p>公害法令に基づく届出受理・審査事務、立入検査・指導等を行う。 法定受託事務である常時監視、本市の政策及び施策に資する一般環境調査（地下水調査等） 公害紛争処理法に基づく苦情処理（相談、調査、指導、助言）を行う。※ただし、廃棄物関係を除く。 公害防止に係る「公害防止協定」、「公害防止確認書」、「実験安全委員会」等の運用、調整を行う。</p>					

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	16,396	14,545	20,856	11,967	11,967	
	決算額	(千円)	14,927	12,819	19,422	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14,927	12,599	19,246	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	220	176	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	25,317	18,364	17,963	17,084	17,084	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.50	2.50	2.50	2.50	2.50
		正職員時間外勤務	(時間)	640.40	555.50	361.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	公害苦情処理（解決）率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	78.2	78.4	81.8	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	寄せられた公害苦情（騒音、振動、悪臭等）数に対する解決した割合					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	悪臭規制手法の変更（物質濃度規制から臭気指数規制へ）も視野に入れ、令和2年度から、みどりの地区で発生している臭気問題の原因調査を実施した。	
成果	公害法令の施行及び公害防止組織の形成・推進事業を適切に実施した。みどりの地区の臭気原因調査については、調査が終了し、発生源を特定できた。また、環境調査結果等を市民に公表することにより、市内環境の状況を周知し、環境問題・環境汚染に対する啓発、意識高揚を図ることができた。	
課題	業務	現状の臭気規制の手法（物質濃度規制）には限界があり、臭気指数規制の導入の検討が必要である。
	組織、予算等	公害関係法令（水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、悪臭防止法等）については、化学的知識を有する専門職員の養成、雇用が必須である。現在、公害対策係においては、正規職員3名、会計年度任用職員3名の体制であり、知識技術の継承と、人員不足解消の課題が急務である。
改善目標	令和2年度～3年度に実施した、みどりの地区における臭気原因調査の結果を受けて、発生源に対しては、脱臭設備の設置等の改善対策を促し、苦情発生件数を減少させる。また、臭気の規制手法について、令和7年度に臭気指数規制への切り替えを行うことを目標とし、具体的な検討を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	643 放射線対策事業					
予算科目	01-040108-12 放射線対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約				係名	公害対策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市除染実施計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	放射性物質汚染対処措置法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民、学校
目的	市域の空間放射線量の低減化、放射線測定及び広報活動による市民の安全・安心確保を目的とする。
概要 (取組内容)	主に除染事業、空間放射線量率・食品放射能の測定事業等を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	3,422	3,281	2,855	851	851	
	決算額	(千円)	3,215	2,522	2,388	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,215	2,522	2,388	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	3,400	3,417	3,417	3,417	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	空間放射線量率 (μ Sv/h)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	目標値 H28年度(0.23) H29年度(0.23) H30年度(0.23) R1年度(0.23) R2年度(0.23) R3年度(0.23) 実績 H28年度(0.10) H29年度(0.09) H30年度(0.09) R1年度(-) R2年度(-) R3年度(-)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	汚染状況重点調査地域の指定解除について、検討を行った。	
成果	学校等の公共施設における空間放射線量が低下し、安定していることを再確認した。	
課題	業務	汚染状況重点調査地域の指定解除
	組織、予算等	特になし
改善目標	関係機関等と連携し、汚染状況重点調査地域の指定解除に向けて協議を継続する。	

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	001 動物愛護関連事業					
予算科目	01-040107-14 動物愛護に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課	
市長公約	60			係名	環境管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	狂犬病予防法			SDGs		

事業の概要

対象	市民、市内で犬を所有し飼育している者
目的	狂犬病の蔓延を防止及び撲滅、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進、殺処分や苦情等件数の減少
概要 (取組内容)	茨城県獣医師会の協力を得て、市内のべ48箇所にて狂犬病予防注射を実施 補助金申請により、犬猫の避妊去勢手術を行う市民に対し補助金を交付

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	5,651	6,082	5,546	5,934	5,934	
	決算額	(千円)	5,356	5,491	4,995	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	5,491	4,995	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	5,356	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,879	8,602	10,689	8,639	8,639	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.40	1.20	1.50	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	155.00	180.00	180.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	狂犬病予防注射実施頭数 (頭)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,713.0	668.0	1,397.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	狂犬病予防を集団接種にて実施した頭数					

2	指標名	補助金交付数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	600.0	600.0	600.0	600.0	600.0	600.0
	実績	600.0	591.0	606.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	申請により、犬猫の避妊去勢手術を行う市民に対し補助金を交付した件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	
成果	市内全域において、狂犬病予防集合を実施し、予防接種率の向上が図られた。 犬及び猫の無秩序な繁殖を抑制し、周囲に対する危害及び迷惑防止を図ることができた。 犬・猫の殺処分ゼロ施策を推進するため、県内先進地の現地視察や獣医師会との協議を実施した。
課題	業務
	組織、予算等
改善目標	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	003 鳥獣保護及び有害鳥獣被害防止対策事業					
予算科目	01-040107-15	自然環境・有害鳥獣対策に要する経費			担当部課	生活環境部環境保全課
市長公約					係名	環境管理係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	茨城県第12次鳥獣保護管理事業計画、茨城県アライグマ防除実施方針				事業期間	毎年度
根拠法令等	鳥獣保護管理法				SDGs	14海の豊かさを守ろう
						15陸の豊かさを守ろう

事業の概要

対象	市民、市内に住宅や農地等を所有する者
目的	野生鳥獣の保護、狩猟に係る銃器等の適正使用による市民生活の安全確保、有害鳥獣による生活被害等の防止
概要 (取組内容)	鳥獣保護区及び特定猟具使用禁止区域（銃猟）の指定に係る連絡調整、及び申請を行う。 野生鳥獣の保護、及び特定外来生物の捕獲を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	8,571	976	563	4,387	4,387	
	決算額	(千円)	6,692	754	1,798	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,110	754	1,798	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,582	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,881	4,522	8,639	4,538	4,538	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.40	0.60	1.20	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	156.00	180.00	180.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	アライグマ捕獲頭数 (頭)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	60.0	200.0	200.0	200.0	200.0
	実績	74.0	228.0	206.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	増加するアライグマの生活被害に対応すべく、市民へ貸出しする捕獲罠の基数の拡充と、捕獲罠貸出し制度の周知を実施した。	
成果	市民への貸出捕獲罠の定期的なメンテナンスと破損した捕獲罠の補充を実施するとともに、捕獲罠の基数を18基から28基に拡充した。また、市民への制度の周知のため、つくば市HPにて周知を実施し、捕獲罠貸出件数が135件から177件に増加した。 また、茨城県へのアライグマ206頭の引き渡しを実施した。	
課題	業務	野生鳥獣による生活被害等への対応
	組織、予算等	増加するアライグマに対する捕獲体制構築支援、人員の確保
改善目標	増加するアライグマに対応するため、捕獲罠の基数を拡充し、市民の協力を得ながら防除に努める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	